

カルスト通信

も り

森林のたより

Karst
correspondence

2008
vol.17



カルスト森林組合

第3回 美秋木材まつり 盛大に開催!

平成19年11月25日(日) 9:30～／サンワーク美祿・カルスト森林組合(主催=美秋木材まつり実行委員会)

森林は木材の供給をはじめ、
公益的な諸機能の発揮を通じて人々に多様な恩恵を与えています。
まつりへの参加を通じて、地元産木材の良さをPRするとともに需要拡大を図り、
地域の林業・木材産業の活性化と、森林の健全化を目指して開催されました。



美秋材品評会入賞者
出品数 52点

▼最優秀賞	山陽小野田市	岩本 三芳
▼優秀賞	美東町	郷亮
〃	美東町	青木 郷亮
〃	秋芳町	坪井 和登
〃	秋芳町	秋山 元
〃	山陽小野田市	麻野 文子

**楽しいイベント
盛りだくさん!!**

- ★木工・竹細工体験
- ★クイズ
- ★丸太早切り競争
- ★木材(端材)の無償配布
- ★農林産物の販売
- ★木竹炭・木竹製品の販売
- ★林業機械等展示・即売
- ★果樹苗木・花木等の展示販売
- ★バザー
(焼とり・うどん・あさぎり汁)

**美秋木材まつり探訪
バスツアー**

企画 山口流域林業活性化センター
宇部市や山陽小野田市の市役所に集合
した木材まつり参加ご希望の方々が、臨
時バスで大集合!!
楽しい一日を過ごしていただきました。



組合長 大谷 俊彦

組合員の皆様には、平成20年の子
年の輝かしい新年を、お健やかに
迎えにいられたことと、心よりお慶
び申し上げます。

平素から森林組合の運営各般にわ
たりまして、格別のご支援・ご協力を
いただき、厚くお礼申し上げます。

昨今の森林・林業を取り巻く環境
は、円高基調の中で国産材価格が低
迷する状況などから、林業採算性は
依然として悪化の状態から抜け出せ
ず、林業生産活動が停滞傾向にあり
ますので、森林の荒廃による県民生
活等への影響が危ぶまれていることは
ご承知のとおりであります。

一方では、森林が有する公益的諸
機能のうち、国土の保全や水資源の
かん養、地球規模での温暖化防止に
果たす役割などへの期待は、ますます

す高まりを見せております。とりわ
け平成17年2月、地球温暖化の要因
である温室効果ガスの削減数値目標
を定めた京都議定書が発効しました。
この中で、我が国は、第二約束期間で
ある平成20年～24年までの間に、平
成12年と比較して温室効果ガスの総
排出量を6%削減することが義務づ
けられておりますが、このうちの3・
8%を国内の森林により二酸化炭素
吸収を確保することとされています
ように、わが国の温暖化対策において
特に重要なものとして位置づけられ
ております。これらの森林が持つてお
ります諸機能は、かつては農山村地
域の方々の手による林業生産活動
を通じて維持されてきましたが、今日
ではそれともいえないかもしれません。

当カルスト森林組合では、このよう
な諸情勢に対処するため、今日まで
造り・育ててきましたスギ・ヒノキ人
工林の適切な管理と、成熟しつつある
森林資源を循環利用することといた
し、新たな森林施業計画の樹立を促
進することにより、高額の造林補助
金が交付されるような条件整備を
行いつつ、間伐等の保育施業の実行に
よる森林の健全化と、木材の低コスト・

効率搬出を可能とする、「儲かる林
業の仕組みづくり」に取り組んでいる
ところであります。

また、組合経営の安定・発展に向
けて、地元産木材の地産地消の推進
をはじめ、秋吉台家族旅行村の運営・
管理や民間資金を活用した刑務所
の刑務作業への竹材の供給など、多
角的な経営に努めていくことといた
しております。

今年も、苦しい組合経営を強い
られることが予測されますが、役職員
が一致団結してこの難局に立ち向か
つて参る決意でありますので、より多
くの組合員の皆様に組合をご利用
いただきますようお願い申し上げます
とともに、今年一年
が組合員の皆様に
とりまして幸せ多
き年でありますこ
とをご祈念申し上
げ、年頭のご挨拶
といたします。



森林施業の集団化と木材の低コスト生産・搬出を通じて
儲かる林業の仕組みづくりを目指して!!

健康な森林づくりに 間伐作業は欠かせません!

間伐を行い

- 幹の直径成長の低下を防ぎ、年輪幅の整った利用価値の高い木材を生産します。
- 曲がり木やあばれ木等を除き、まっすぐに良質な木材を生産します。
- 林内を明るくして下層植生を回復させ、土壌の流亡を防ぎ、水源かん養機能を向上させます。

下記の補助事業を利用して、価値ある山をつくりましょう!

間伐事業（造林補助事業）

◎対象森林要件

11～30年生のスギ・ヒノキ人工林（地域によっては35年生まで）
（森林施業計画を樹立することにより、31～60年生まで可）

◎事業内容

20%～30%の間引き
間伐材の林外搬出も補助対象になります。

◎補助率等

90%まで
1ha当たりの負担金15,000～25,000円
（森林国営保険の掛金を含む）

県民税事業（公益森林整備事業）

◎対象森林要件

36年生以上のスギ・ヒノキ人工林
私有林の普通林等
将来的に伐採収入が期待できない…20年間の皆伐禁止

◎事業内容

強度間伐40%以上（将来的に広葉樹との混交林に誘導）

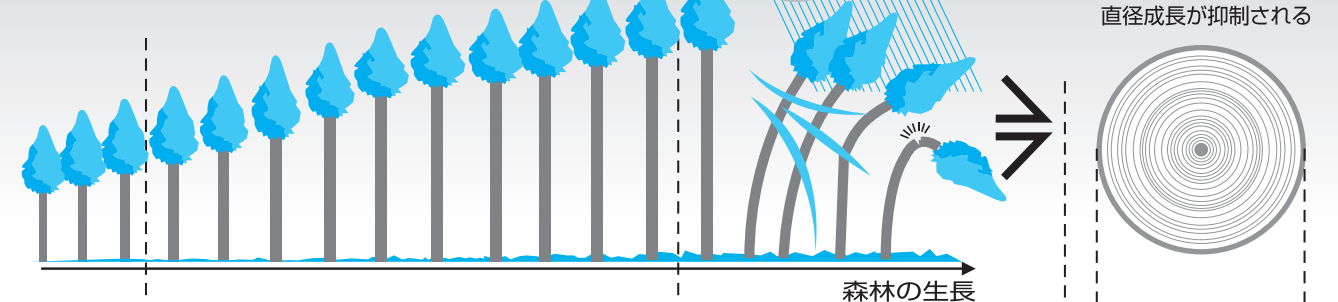
◎補助率等

100% 所有者の負担金なし（ただし、森林国営保険の掛金は別途）

※間伐事業の詳細及び申し込みについては、森林組合の方へご相談ください。

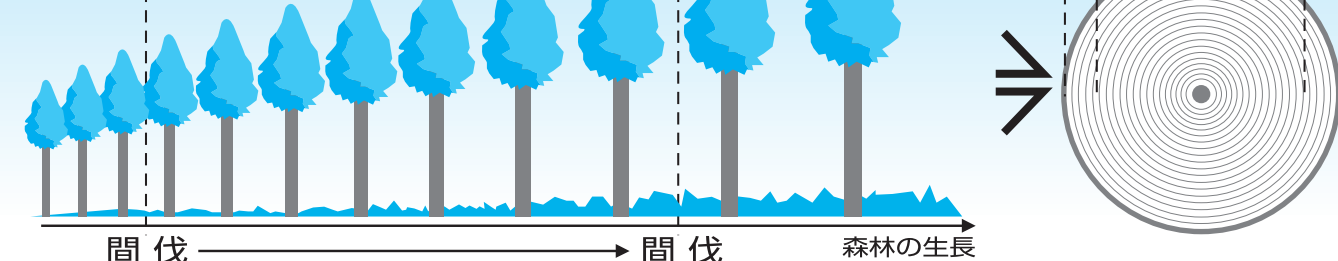
間伐しないと

- 下枝が枯れ上がり、ヒョロ長に。



間伐すると

- 適期の間伐で、枝葉がしっかりとした木を育てる。



森林バイオマスのエネルギー利用に向けて

●やまぐち森林バイオマスエネルギープラン●

▼NEEDOとは
独立行政法人「新エネルギー・産業技術総合開発機構」のこと。

▼森林バイオマスエネルギーとは
森林から発生する生物有機体を燃料とするエネルギーのこと。木材資源は、伐採↓植林のサイクルにより永続的に供給可能な燃料といえる。

山口県では、森林バイオマスの供給からエネルギー利用に至る一貫した利用システムを構築するための「やまぐち森林バイオマスエネルギープラン」が他県に先駆けて策定されました。

この取り組みは、スギ・ヒノキ林など素材生産後の枝葉や不良木、間伐後の小径木など今日まで利用できなかった部分を、エネルギーとして有効利用することにより、CO₂の吸収源となる森林の整備や、地域資源の循環利用、新たな産業や雇用の創出などを期待しています。

カルスト森林組合でも、現在NEEDO事業である、「総合的複合型森林バイオマスエネルギー地産地消社会システムの構築」に向けた実験・実証事業に参加しています。このエネルギー利用の一つとして、中国電力（株）の火力発電所において、石炭と森林バイオマスをチップ化したものを混焼することにより、発電を行うもので、組合も森林バイオマスを供給していますので、既に皆さんのご家庭でも、森林バイオマスと石炭を混焼して発電した電力を利用していたっています。



組合員の名義変更をお願いします。 組合員資格に係る届出のお願い

① 死亡による相続 ② 譲渡 ③ 記載事項（住所等）の変更

上記に該当する変更が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要となりますので、該当される方はお早めに所定の手続きをお願いします。

なお、手続（届出）の詳細につきましては、本所、または最寄りの支所までお問い合わせください。

総代の皆様へ

平成19年6月1日付で総代に就任された皆様のお手許に、平成20年1月より「林業山口」が配達されます。

これは当カルスト森林組合の林業普及活動の一環として、向こう3年間無料でお届けするもので、現在の林業動向を知る上で大変役に立ちます。ぜひ参考資料としてご一読ください。

秋吉台家族旅行村

イベント情報

- 4月初旬～** ソメイ吉野の咲き始めから山桜・八重桜・ウコン桜と、千本の桜の花が一面に咲き誇り、お花見のシーズン到来!!
- 4月中旬～** 「たけのご狩り」体験
新鮮な竹の子、掘ってみませんか!!
- 4月20日** **オーナー農園開き、ただいま利用者募集中!!**
カルスト台地の一角“ドリーネ”を自分の畑として耕作し、収穫する喜びを味わおう。
- 6月1日** **マスとウナギのつかみ取り大会**
2000匹の魚を素手でつかみ取って、バーベキューを楽しもう!!
- 7月下旬** **秋吉台観光まつり／花火大会**
西日本最大の二尺玉などを素晴らしいロケーションで観賞しませんか!!
- 9月7日** **旧車ミーティング(ガレージセール)**
秋吉台の自然の中で、バイクや車について語らい、リユースについて考えてみませんか。
- 9月中旬** **そば花フェスタ**
「そば花街道」にてそば打ち体験を実施!!
- 10月下旬** **カルストウオーク2008**
遊歩百選に選ばれた秋吉台を歩こう!!
きのご狩りと秋吉台の自然に親しむ集い
秋吉台の自然に触れてみよう!!
- 11月中旬** **オーナー農園収穫祭**
農園オーナーの交流会

※上記イベントにつきましては、変更になる場合もあります。



編集後記

2008 vol.17 (年2回発行)



3市4町の森林組合が合併し、平成10年2月2日「カルスト森林組合」が発足。お陰様で10年目を迎えました。

最近、森林の持つ諸機能に対する国民の期待はますます高まりつつありますが、一方では森林所有者の山ばなれが進行していますので、森林の荒廃をくいとめることはなかなか困難な状況です。

今こそ森林を所有する一人ひとりが、森林の大切さを見直し、自らができる行動を起こしてみようではありませんか!!

表紙の写真

カルスト森林組合では、昨今の森林・林業を取り巻く厳しい環境のなかで、林業採算性の悪化を克服することにより、林業生産活動を活発にするため、生育途上にあるスギ・ヒノキ人工林の健全化と間伐材等を低コストで生産し、効率的に搬出することのできる新たな林業の仕組みづくりを最重点事業としています。

これを具現化しようとしていたところ、昨年来、県主催による「低コスト森林資源生産システム研修」が開催されたので、当組合からも3名の職員が受講し、知識・技術の習得に努めました。

表紙の作業風景は、美東町有林において、この研修を通じて習得した知識・技術を生かして低コストで高密度な林内路網を整備後、高性能林業機械(ハーベスタ)を使用して、間伐木の伐採・枝払い・造材に至る一連の作業を行い、素材を林内作業車(フォワーダ)に積み込んでいくところです。



カルスト森林組合

〒759-2212 山口県美祢市大嶺町東分418番1
TEL.0837-52-3332/FAX.0837-52-2587

